

景 観 計 画 書  
(上野恩賜公園周辺景観形成特別地区Aゾーン[上野恩賜公園を中心とする地区]  
における建築物の建築等)

当該行為における景観形成に関する考え方
記載欄
(1) 配置
<input type="checkbox"/> ゆとりを持った配置を継承するよう努める。 記載欄
<input type="checkbox"/> 駐車場、駐輪場や設備は、通りや主要な歩行者動線から見えない位置に配置する。やむを得ず道路や主要な歩行者動線等に面する場合は、植栽や目隠しなどによって、目立たせないようにする。 記載欄
<input type="checkbox"/> 敷地内に歴史的に重要な遺構や残すべき自然などがある場合には、これらを活かした建物の配置となるよう配慮する。 記載欄
(2) 高さ・規模
<input type="checkbox"/> 長大な壁面は避ける。 記載欄
<input type="checkbox"/> 公園内の樹木の高さを著しく超えない高さとする。 記載欄
(3) 形態・意匠・色彩
<input type="checkbox"/> 建築物の増改築にあたっては、この地域のもつ歴史や文化を損なわないようにする。 記載欄
<input type="checkbox"/> 公園と調和したデザインとする。 記載欄
<input type="checkbox"/> 建築物に附帯する屋外設備や階段等は、高層階や上空からの視線に配慮するとともに公園内通路から見えない位置に配置する。やむを得ない場合は、建築物と一体的な意匠とするか、ルーバーや緑化などにより修景するなど、周囲から目立たない工夫を施すなど、建築物本体や周辺との調和を図る。 記載欄

<input type="checkbox"/> 建築物等の色彩や素材は、次の事項に適合するとともに周辺との調和を図る。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・外壁の素材は、耐久性があるものを積極的に使用し、光沢があるものは控える。</li> <li>・地域で親しまれている色彩（別表参照）の活用に努める。</li> <li>・外観の色彩は、別表に定める基準に適合するものとする。</li> </ul> <b>記載欄</b>
(4) 公開空地・外構・緑化等
<input type="checkbox"/> 公園内の重要な樹木及び湧水等に配慮したオープンスペースを設けるよう配慮する。 <b>記載欄</b>
<input type="checkbox"/> 屋上緑化や壁面緑化を行い、緑の創出に積極的に寄与する。 <b>記載欄</b>
<input type="checkbox"/> 南北崖線に面する敷地では、崖線に面する側に積極的に緑化を図り、公園の緑との連続性を確保し、潤いのある空間を創出する。 <b>記載欄</b>
<input type="checkbox"/> 緑化に当たっては、公園樹種と同一性のある樹種の選定を図る。 <b>記載欄</b>
<input type="checkbox"/> 周辺環境に応じた夜間の景観を検討し周辺の景観に応じた照明を行う。 <b>記載欄</b>

上記以外で特に景観に配慮した事項